

播磨高原東小学校 学校だより

—科学の光・自然の光・人間の光—

輝



No. 16 最終号

平成30年3月30日(金)
校長：栗川 千賀子

この一年間、たくさんの喜び・幸せ・感動をありがとう。

■2020東京オリンピックのマスコットが決定！東京から感謝状が届く(3月8日(木)) 本校も応募しました。本校でも、これが一番人気でした。

■PTA新旧交代委員会(3月11日(日)) ネットワーク・チームワーク・フットワーク

P T A 特別予算で、学級文庫(課題図書)・本棚・熊よけの鈴・ソフトバレーボール10個・来客用スリッパ100足・ペンキ・加湿器を購入。子ども達のために、学校のために一年間ありがとうございました。また、4月からよろしく願いいたします。感謝!

■おはぎづくり(3・5年)・どんぐりの苗植え(4・5年) 3月12日(月)



おはぎは、上手においしくできました。一年間お世話になった方へ、お礼としておはぎをお渡ししました。

どんぐりの苗植えでは、今年も西本照也さんのご指導を受けました。また、「山眠る」「山笑う」自然は、いつでも最良の教師である！と教えていただきました。

■卒業前の5年生と6年生の交流会(5・6年) 3月15日(木)

憧れの6年生と過ごす日も残りわずかになり、ゲームなどをして楽しいひとときを過ごしました。

■閉級式(なかよし学級) 3月15日(木)

一人一人、この一年間の振り返りをし、みんなで「竹の子によっきっき」「ごろごろドカーン」を、お腹を抱えて、大笑いしながら楽しみました。笑う門には福来たる!

■クラブ設立についての説明(3・4・5年) 3月19日(月)

この春からは、クラブは児童が呼びかけて、「この指とまれ!」で仲間を募り、児童達で立ち上げます。※お金がかからないクラブであること。個人だけで楽しむものでないこと。異学年が混ざっていること。などが条件です。

■地区児童会 3月19日(月)



3学期の振り返りと春休みの約束事の確認をしました。新地区長と新副地区長の確認もしました。登下校時の並ぶ順番を考えました。

子ども達は、話し合い活動が上手になってきました。違う意見を排除しないで、それも大事にし、知恵を出し合い、一番よい方法・内容を考える力がついてきています。

★ペットボトルキャップ(3月19日(月))児童会が呼びかけて集めている、ペットボトルキャップは、赤穂市の回収業者さんに持って行き、ワクチンの募金活動に役立っています。運動を始めてから累計で104,025個になります。世界では、栄養失調や感染症で苦しむ、5秒に1人、小さな子ども達の命が消えています。ワクチンがないために、世界で1日に14,000人もの子ども達が命を落としていると言われていています。キャップ2kg(約800個)で20円(ワクチン1本分)になります。これからもご協力をお願いします。

■児童朝会(3月19日(月))各学年の代表がこの1年間の振り返りと、次の学年でがんばることを発表しました。【抜粋】

1年生：この一年ですごく成長したことは、縄跳びが144回跳べたことです。

こつこつと練習をしたからです。時間を見て行動できるようになりました。

計算が速くなりました。毎日一生懸命に、計算練習に取り組んできたからです。あきらめずに、こつこつやり遂げたからです。お友だちや家の人に「上手になったね」「すごいね」と褒められるので、やる気が出ます。お友だちが仲良くしてくれたので、楽しく過ごせました。2年生もがんばります。

2年生：運動会と音楽会が心に残りました。運動会のダンスが楽しかったです。でも、みんなで動くのは難しかったです。音楽会の「きらきら星」は、みんなの気持ちが一つになって、いい合奏ができました。2年生の漢字160字を覚え、はね・はらい・とめなどに気をつけて、

整った字が書けるようになりました。算数の九九も、だんだん速く正確に言えるようになりました。どんな時も友だちといっしょにがんばりました。3年生では、あいさつ・下の学年の子たちのためのお手本となる行動をしたいです。新しく始まる理科や社会、習字やリコーダーをへこたれずにがんばります。みんなで協力して、学校の役に立つ3年生になりたいです。

3年生：一番の思い出は、3年と4年で行った神戸の青少年科学館と人と防災未来センターです。地





震の映像を見た時、とてもびっくりしました。班に分かれてパソコンで地震の大きさや震度を調べました。ここでは、地震の怖さを学びました。なぎさ公園でお弁当とお菓子を食べました。お天気がよくて、景色がきれいでした。青少年科学館では、いろいろな体験をしました。飛行機のようなものを操縦したのが楽しかったです。4年生では、文字をきれいに書くことをがんばります。

4年生：この一年は、楽しく明るく、多くのことに興味をもてた一年でした。『二分の一成人式』が心に残っています。この発表が、夢への一歩だと思いました。支援学校との交流会で、人へのかかわり方が分かり、自分から話しかけることができるようになりました。好きなことに興味をもつことができるようになり、歴史に興味をもちました。春休みは、漢字と算数の復習をがんばります。最近、生活習慣が乱れているので、早寝早起きをがんばります。先取り学習をし、気持ちのよい5年生のスタートを切りたいです。たくさんのことを学び、とても楽しい4年生でした。 ※西はりま特別支援学校（小学部）から届きました。⇒



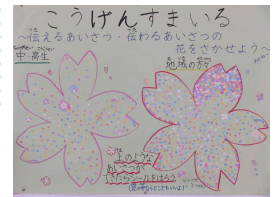
5年生：がんばったことは2つあります。1つ目は、みんなと休み時間に元気に遊ぶことです。遊ぶことでコミュニケーションが取れるので、遊ぶことはいいなと思いました。2つ目は、委員会活動です。後半は、放送委員会の仕事をがんばりました。少しずつ慣れて、ミスなく、楽しみながら、うまく放送ができました。6年生では、児童会の人たちを支えたいです。6年生は、1年生から5年生までをまとめていく存在だから、児童会の人たちだけに全部任せないで、自分も役員でなくても、まとめる側なので、支えになって役に立ちたいです。下級生に見本を見せることもがんばりたいです。最上級生だから、廊下を走らず、話を聞く姿勢など気をつけて、全校の見本になりたいです。



6年生：2学期の前半に転校してきました。みんなの前であいさつをすることが多く、緊張して大変だったけど、がんばって言えました。みんなと、音楽会や修学旅行などを成功させることができました。僕は、鉄琴とアコーディオンをうまく演奏できました。みんなもすごくがんばっていて、3曲ともきれいな音で演奏できました。三濃山のお寺の掃除に行ったことも、心に残っています。みんなも新しい学年になるけど、たくさん思い出ができるようがんばってください。僕は、中学校で勉強とあいさつをがんばります。



【校長先生のお話】校長先生は、子どもの頃から運動が大好きです。好きなこと、どんどん伸ばしましょう。一生お世話になる、足・手・目・脳など全てに感謝をしましょう。よくがんばって動いてくれているねと。「ありがとう」という言葉は、すてきな言葉です。「大丈夫?」「大丈夫!」という言葉も、とても大事な言葉です。



■あいさつ運動(児童会) 3月 ※あいさつができれば、花のシールをはります。⇒ 『高原スマイル』～伝えるあいさつ・伝わるあいさつの花を咲かせよう～
いろいろな企画、仕掛けができるようになった上級生はすばらしいです。

■ひょうご環境体験館10周年記念式典(有志25名) 3月21日(水・祝)



第1部は、200名を超える方々が参加されました。心を込めて、10周年のお祝いをすることができました。館長さんや兵庫県庁の担当者さんから、学校にお礼の電話が入りました。新展示の「触れる地球」に興味津々で、地球儀に駆け寄り、次世代型地球儀を体験させていただきました。

■一斉下校(3月20日(火))



6年生が下級生に、「卒業式の準備をありがとう。卒業式、よろしくお祈りします。」とあいさつをしました。下級生は、拍手で応えました。



■修業式(3月23日(金))

一年間いっぱいがんばり、よく成長しました。※2名のお友だちが、転出することになりました。

【校長先生の式辞より抜粋】

大変立派で、感動的な卒業式でした。本番の式では、予行演習にはなかったサプライズがありました。学校には、いろいろな行事がありますが、いつもと同じでなくてよいと思います。みなさんで話し合い、次のサプライズを仕掛けてください。今、各学年の代表者にみなさんの修業証書(あゆみ)を渡しました。星とか丸の数を数えるだけでなく、心を込めて担任の先生が書かれている文章もしっかりと読んでください。そして、次の学年でもがんばりましょう。自分の中に、もう一人の自分がいるという話を、19日の児童朝会でしました。『365日の紙飛行機』の歌にも出てきます。もう一人の自分が、あなたを励まし応援しています。今年は、4つの学校の卒業式に来賓として出席しました。2つの特別支援学校で歌われていた、『はじめの一歩』が大変心を打たれました。「はじめの一歩 明日に一步 今日から 何もかもが 新しい はじめの一歩 明日に一步 勇気をもって 大きく 一歩 歩き出せ」新しい学年で、初めの一歩をがんばってください。 ※人の役に立つことが大事だよ